

箏の新しい音世界は、ここにある。

LEO

〈レオ〉

弱冠16歳で、くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞・文部科学大臣賞に輝いた、箏曲界の新星・LEO。箏の伝統曲から現代曲、さらにクラシックの名曲も演奏。日本古来の精神を尊重しつつ、西洋音楽の特性も取り込み発展させる、箏曲の未来形をお届けします。

●演奏曲目

ダウランド：涙のパヴァーナ

八橋 検校：みだれ

沢井 忠夫：楽 ほか

※都合により曲目が変更になる場合がございます。

2021 7/25 日

開場 13:30 開演 14:00

黒部市国際文化センター

コラーレ

〈カーターホール〉

全席指定

一般 3,000円
高校生以下 1,000円 (コラーレでのみ発売)
障がい者手帳をお持ちの方 2,500円 (コラーレでのみ発売)

チケット一般発売日 5月2日(日)9:00~

- この公演は黒部市の助成により低料金でお楽しみいただけます。
- 未就学児の入場はご遠慮願います。公演中、未就学児を対象とした「一時保育(無料)」を実施しています。公演10日前までにお申し込みください。
- 車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。

■プレイガイド：コラーレ・黒部メルシー・チケットびあ(セブン-イレブン、ファミリーマート等) Pコード 194-934

主催/公益財団法人黒部市国際文化センター 協賛/富山テレビ放送 FMとやま 後援/黒部市 黒部市教育委員会 北日本新聞社

●お問い合わせ

コラーレ 〒938-0031 富山県黒部市三日市20番地 TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207

info@colare.jp http://www.colare.jp/ 開館時間:9:00~22:30(土曜~23:00)/毎週水曜日休館

ご来場のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

- 手洗い、消毒液のご利用をお願いいたします。マスク着用にご協力ください。
- 咳、のどの痛み、だるさ、発熱などの体調不良を感じる場合には、ご来場をお控えください。
- ※密集を避けるため、原則隣席を空けた座席配置となります。隣りあわせでの購入はできませんので、ご了承ください。
- ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、公演が中止・変更になる場合があります。最新情報はHPをご覧ください。

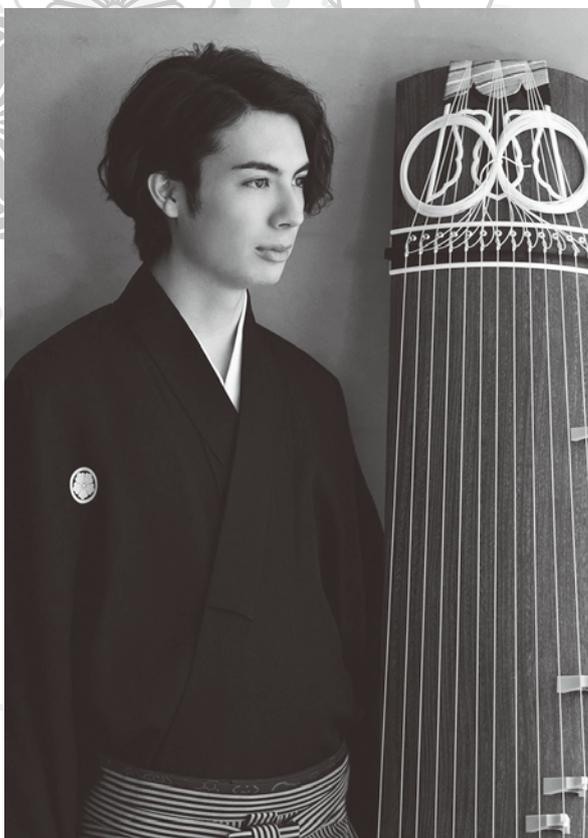


©Ayane Shindo

ピアノ：高橋優介

LEO 箏

和楽器界の新星LEOが新風を巻き起こす。



Profile

LEO レオ (箏)

1998年横浜生まれ。本名・今野玲央。横浜インターナショナルスクールの音楽の授業で9歳より箏を始める。

音楽教師であり箏曲家のカーティス・パターソン氏の指導を受け、のちに箏曲家の沢井一恵氏に師事。

14歳で全国小中学生箏曲コンクールにてグランプリ受賞。16歳でくまもと全国邦楽コンクール史上最年少最優秀賞・文部科学大臣賞受賞。一躍脚光を浴び、2017年19歳でメジャーデビューし、これまでに4枚のアルバムをリリースしている。

MBSドキュメンタリー番組「情熱大陸」、テレビ朝日「題名のない音楽会」「徹子の部屋」、NHKワールドプレミア「世界へ届け日本の伝統芸能」、NHK Eテレ「にっぽんの芸能」など、多くのメディアに出演。ヴァイオリニスト五嶋みどりが創設したMIDORI & FRIENDS主催のニューヨークツアー開催。

井上道義、秋山和慶、沖澤のどかをはじめとした指揮者や、東京フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共演

しソリストを務める。2021年4月には藤倉大委嘱新作の箏協奏曲を鈴木優人指揮・読売日本交響楽団との共演で世界初演。2019年出光音楽賞、神奈川文化賞未来賞受賞。現在、沢井箏曲院講師。東京藝術大学在学中。2021年3月にリリースされた最新アルバム「In A Landscape」(日本コロムビア/DENON)では、バッハ、ステイーヴ・ライヒ、ジョン・ケージ、藤倉大など革新的なプログラムに挑戦している。

伝統を受け継ぎながら、箏の新たな魅力を追求する若き実力者として注目と期待が寄せられている。

Profile

高橋 優介 TAKAHASHI Yusuke (ピアノ)

1994年生まれ。千葉県流山市出身。上野学園大学音楽学部演奏家コース、ピアノ科を卒業。これまでにピアノを齋藤由里子、横山真子、宮本玲奈、横山幸雄、久保春代、川田健太郎、草冬香の各氏に師事。

第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会第5回奨学生。東京文化会館で行われるモーニングコンサート、フレッシュ名曲コンサート、NHKベストオブクラシックをはじめ、多数のコンサートに出演。ピアニストであり作編曲家の山中惇史氏と、2台ピアノユニット「176 (unsept six)」を組む。2020年にカワイ出版社より、山中氏と共作で編曲した、レスピーギ作曲のローマ3部作の2台ピアノ版の楽譜が出版される。

これまでに、飯森範親、梅田俊明、円光寺雅彦、大友直人、下野竜也、高関健、山下一史、前橋汀子、矢部達哉、今井信子、波多野睦美、上野耕平、彦坂眞一郎の各氏と共演。ヴァイオリニストの今井信子氏が毎年冬に開催していた小樽ヴィオラマスタークラスで3年間アシスタントピアニストを担当。ソロだけでなく、室内楽においても意欲的に活動している。

